

記入例

整理番号

I. 各筆明細

捺印

担当農業委員または
農地利用最適化推進委員

電話番号

027-251-1220

同意欄
※自署又は押印

固定電話

0000-00-0000

同意欄
※自署又は押印

携帯

000-00000-0000

借り手 権利の設定を受ける者(A)	氏名又は名称	公益財団法人 群馬県農業公社 理事長 ○○ ○○	住所	〒371-0852 前橋市総社町総社2326-2	電話番号	027-251-1220	同意欄 ※自署又は押印	
貸し手 権利を設定する者(B)	氏名又は名称	貸付者 花子	住所	〒370-3692 ○○町 大字xx 1234	固定電話	0000-00-0000	同意欄 ※自署又は押印	
					携帯	000-00000-0000		

権利対象の土地(C)					(A)に設定する権利 の内容(D)	(A)から転貸される 権利の内容(E)	(D)及び(E)の共通事項(F)					借賃の 支払の 相手方 (G)	借賃の 支払 方法 (H)	備考
所在			現況 地目	面積 (㎡)	中間管理権を 設定する者	転貸を 受ける者	始期	存続期間 (終期)	権利の 種類	利用内容	借賃 (円)			
大字	字	地番												
◆◆	○○	111	田	1050	貸付者 花子	借受者 太郎	R2.11.1	R12.10.31	賃貸借 使用貸借	水田利用	5000 -			

中間管理権を設定する土地における(B)以外の権原者				
住所	氏名又は名称	権限の種類	同意欄	備考
※複数人共有者がいる場合に記入してください。				

(記載注意等)

(1) この各筆明細は、権利の設定を受ける者ごとに別筆とする。

(2) (C)欄の「面積」は、土地登記簿によるものとし、土地改良事業による一時利用の指定を受けた土地の場合には、実測面積を()書きで下段に2段書きする。
なお、1筆の一部について利用権が設定される場合には、○○○○㎡の内○○○㎡と記載し、当該部分を特定することのできる 図面を添付するものとする。

(3) (F)欄の「権利の種類」は、「賃貸借」又は「使用貸借」のいずれかを記載する。
物納の場合は、(F)欄の「権利の種類」に「賃借権」と記載する。

(4) (F)欄の「利用内容」は、賃借権の設定等による当該土地の利用目的(例:水田、普通畑、樹園地、農業用施設用地)を記載する。

(5) (F)欄の「借賃」は、設定又は移転を受ける権利が賃借権である場合に、当該土地の1年分の借賃の額を記載する。
物納の場合は、(F)欄の「借賃」に「米○○kg」又は「現金○○円」と記載する。

(6) (G)欄の「借賃の支払の相手方」は、当該土地が共有地の場合には、特定の者(代表者)を記載することができる。

(7) (H)欄の「借賃の支払方法」は、借賃の支払期限(12月)と支払方法(口座)を記載する。
物納の場合は、(H)欄の「借賃の支払方法」に「物納」と記載する。

(機構関連整備事業についての説明)

機構が15年以上の借受け期間を設定した農用地等については、土地改良法(昭和24年法律第195号)第87条の3第1項の土地改良事業が行われることがあります。

(物納についての説明)

(1) 物納は主食用米または現金による直接支払いとする。

(2) 物納の引き渡しについては、権利の設定を受ける者(公益財団法人群馬県農業公社)を介せず転貸を受ける者(農地耕作者)自らの責任により直接中間管理権を設定する者(土地所有者)に対して行う。

(3) 物納による紛争が生じた場合は、当事者となる中間管理権を設定する者(土地所有者)と転貸を受ける者(農地耕作者)が責任をもって協議し解決する。